

和紙の里 ひおき

発行 令和5年11月24日
日置地区まちづくり協議会
鳥取市青谷町山根218
電話 0857-86-0836
FAX 0857-86-0837
Eメール cc-hioki@it.city.tottori.tottori.jp
題字 棚田 大さん

33号

作品展示



地区民の力作ぞろい！
生け花や盆栽が会場を盛り立てます。小中学生制作の「みらあおもモザイクアート」も展示しました。

ステージ

わしの子楽団：ハンドベル・器楽合奏・ピアノ連弾



小畑 広富利典さん：ギター弾き歌い



青谷バンド：バンド演奏・歌



山根 榊田美紀さんのさわやかな
歌声が会場に優しく流れました。
癒しだわ～



日置オカリナ教室：オカリナ演奏



数日前からの荒天がウソのように、11月19日(日)は朝から雲ひとつない晴天！4年ぶりの和紙工房を会場とした収穫祭が盛大に開催されました。各集落、地区のサークル、団体の皆さんのパワーの終結した「楽しい！嬉しい！美味しい！」がいっぱい詰まった祭となりました。役員の皆様、中高生ボランティアの皆様、大変お疲れ様でした。

受付

担当は中学生ボランティアの男子諸君。



抽選券に名前と住所を書いて抽選箱にIN！「当たりますように！」
応募の抽選券は、地区内外合わせて195枚ありました。

先着100名様に古代米入りのおにぎりをふるまいました。
おにぎり作りは食事サービスボランティアの山根班の方にお世話になりました。

ゲームコーナー



輪投げとホールインワンゲーム
高校生ボランティアのお姉さんたちが優しく対応してくれました。

お楽しみ抽選会



総合司会は山根 棚田厚さんにお世話になりました。
最後の抽選会では、房安まち協会、池田公民館長、国森和紙工房館長が重大責任の抽選を担当しました。

ひおき収穫祭

ひおき市



お目当ての農産物・加工品を求めてお客様が殺到！皆さん、買い物力グイッぱいにお買い上げいただきました！

屋台



早牛：フランクフルト・揚げたこ

河原：焼きそば

焼きそばが100円！安い！
常に長蛇の列でした。

のぞみハウス：クッキー・パイ他



カフェベリい：バーガー3種

そばサークル：手打ちそばのかけそば

まめな会：五平餅・みたらし団子

山根：焼き芋

小畑：唐揚げ・ポテトフライ・ビール・ジュース

「初めて当たったわー！」
満面の笑顔で受け取り。

一等賞の当選は、日置谷地区公民館山根館長！
美味しい牛すきやきを味わっていただいたことでしょう。
来年は日置がそちらに引き当てに行きますよ～！

特産品部会

今年のこんにゃく芋づくり

特産品部会長 塩 とみ子

城北まちづくり協議会とこんにゃく芋交流で、共に早牛の畑で栽培しています。

県道沿いの畑ですからよく目につき、皆さんからいろいろご意見をいただきながら育てました。今年は例年にない異常気象で、焦げるような暑さが続き、寒冷紗の効果も今一つの感じに見えました。とにかく雨が少なくて湿気を好みますが、水はけもよくないといけない状況のこんにゃく芋には最悪です。何とか暑さをしのいだと思いきや収穫目前に、大量の雨が長く続き、過酷な条件に耐えられず、茎が枯れてしまい、またまた皆さんに心配をかけました。

これ以上待てないと、10月30日月曜日、あまり良い条件ではありませんでしたが収穫をしました。ところが、意外なことに、想像を超えた収穫量でした。ホッと胸をなでおろしました。

各個人宅で育てていただいた芋とあわせまして、今年の収穫祭(ひおき市)に120枚くらいの予約をいただき、当日販売も30枚くらい対応できました。

手作りの良さを伝える地産地消、日置地区まちづくり協議会特産品部会の活動にご支援よろしくお願い致します。今後もおいしい手作りこんにゃくを地域の皆様にお届けしたいと思います。



10月30日(月)
早牛の畑で「城北交流～こんにゃく芋の収穫」を行いました。
日置から9名、城北から7名が参加し、収穫作業に汗を流しました。



収穫した芋は、こんにゃくに加工する大玉と来年の種芋にする大きさのものに選別しました。



収穫祭ひおき市にむけて、本番前の16日、17日、18日と3日間こんにゃくづくりに大忙し。

味噌分け

今年も、1月2月に樽に仕込んだ味噌樽を開けて、みそを分ける作業が10月25日を皮切りに始まりました。

今年も美味しいみそに熟成していました。

11月15日に樽開けしたまち協の味噌(1Kカップ10個)は、先日の収穫祭お楽しみ抽選会の賞品として当選者にお渡ししました。



11月16日の味噌分けの様子

福祉部会

認知症予防で健康づくり講座ひらく

福祉部会長 中宇地 節雄

高齢化の進行に伴って認知症の人も増えており、2025年には65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症を発症すると言われています。

福祉部会は、10月15日に日置体育館で健康づくり講座を開き、約40人のみなさんが参加しました。

今回は、「認知症～その時家族は？あなたは？～予防と対処法」と題して、西地域認知症キャラバンメイトのみなさんを講師に迎えて研修しました。

はじめに「認知症のある人と家族の災害時の避難所生活」の寸劇が上演され、避難所で認知症の人にどう接すればよいのかを学びました。

そして、「①認知症の症状、②認知症になりにくい生活習慣、③認知症のある人と家族への対応」について講義を受けました。

食生活・運動・趣味・対人関係・脳トレなど、認知症になりにくい生活習慣をつけるとともに、認知症になっても住み慣れたこの日置地区で安心して住み続けていけるような地域づくりをすすめていきたいものです。



寸劇の一幕



講座資料の残りがありません。とてもわかりやすい内容です。参加されなかった方でほしい方は公民館まで。

味噌づくりのご案内

今年度もみそ作り事業を行います。

グループでのみそ作りの日程は、下記の通りです。

①～⑧の日時の中から希望の日時を公民館までご連絡ください。

参加は基本5人グループですが、5人未満でもこちらで調整します。

参加費はひとり3,500円(仕上がり味噌は8～9kg)です。

<日程>※仕込んだ味噌は、公民館に樽でねかせ熟成させます。

令和6年 1月11日(木) ①10時～ ②11時～

1月19日(金) ③10時～ ④11時～

1月26日(金) ⑤10時～ ⑥11時～

2月 1日(木) ⑦10時～ ⑧11時～

また、今年度も個人別に少量のみそ作りができる「みそ作り教室」を下記の日程で予定しています。

2月9日(金) 午前10時～11時30分

参加者全員で仕込んだ材料を個別の樽に仕込んで各家庭に持ち帰り自宅で熟成させます。

ひとり1口(熟成みそ約3kg分の仕込み材料)から希望の口数を申込してください。

※詳細は、12月末発行のチラシをご覧ください。



昨年度のみそ作りの様子